

博多町家 ふるさと版 冬号

新年のご挨拶

明けましておめでとうございませう。昨今和5年は、コロナの規制も解け、たくさんの方が当館をお訪ねくださいました。博多の大きなお祭りである、どんたくも山笠もすっかり以前の賑わいを取り戻しましたし、また、アビスパ福岡が浦和レッズを破つてのルヴァンカップ初優勝という快挙を成し遂げた年でもありました。

当館開設記念の「ふるさと館夏祭り」をはじめ、「博多のもちつき」「ひなまつり」「どんたく演舞台」「博多町家思い出画展」、博多山笠、博多曲物をテーマにした企画展なども、例年通りの開催ができました。平常、日常のありがたさを感じることできた日々でした。新しい一年も、平常、日常の連続でありたいと願うばかりです。それが博多町家をもとに、町人の町と暮らしをテーマにした「博多町家」ふるさと館の当然の姿だと思っております。

本年は辰年、「たつ年あとを濁さず」(初笑い!)とは聞いたことがありませんけれど、皆様のご協力ご指導をいただきながら、一年を振り返って楽しい思い出が残るよう努力を続けてまいります。本年が皆様にとって素晴らしい一年でありますように。

館長 長谷川 法世



「博多町家」ふるさと館 みやげ処

令和6年は辰の年縁起物でお正月に彩りを

- 博多張子 福辰首振り 三好由美子作 3,300円(税込)
- 博多張子 干支 迎辰(大) 三好由美子作 2,860円(税込)
- 鈴三種(赤・白・青) 祐二作 高7.5cm 880円(税込)
- 宝寿龍 祐二作 高13.5cm 5,500円(税込)
- 姫だるま たつ姫 三好由美子作 2,420円(税込)

その他みやげ処商品はHPからもご覧いただけます。 ネット販売: <https://www.hakata-machiya.com/store/>

令和6年 イベントスケジュール

- ~1月16日** 博多おきあげ羽子板展示
展示棟2階で博多おきあげの羽子板を展示いたします。
- 1月1日(祝)~1月3日(祝)** 正月開館 元日から通常開館します。
《展示棟》1月1日(祝)~3日(水)ご入館されたお客様先着100名に福引きをご用意しております。
《町家棟》羽子板、けん玉、独楽(こま)など、昔懐かしいお正月遊びをご用意しております。
《みやげ処》お正月特設コーナーをご用意。干支人形や春財布など縁起物はいかがでしょうか。
- 1月3日(祝) 13:00頃~** 博多町家で語と仕舞
能のお稽古に励んでいる子供たちが謡初め、舞初めをご披露いたします。
会場:町家棟 料金:無料 町家棟の外からもご覧いただけます。
- 1月17日(祝)~2月16日(祝)** Future Of Hakata Traditional Craft
はかた伝統工芸館が紹介する今後を担う福岡・博多の伝統工芸士から、博多織作家2名、博多人形師2名の素晴らしい作品を紹介していきます。
博多織作家:近藤啓子、宮嶋美紀 博多人形師:松尾吉将、永野繁大 共催:はかた伝統工芸館
- 1月21日(日) 13:30~15:30** ワークショップ 博多おきあげでおひなさまの色紙を作ります
博多おきあげとは美しい金襴や布、綿を使い立体的に仕上げる押絵細工です。可愛らしいおひなさま作りにも挑戦してみませんか?
日時:1月21日(日)13:30~15:30 場所:「博多町家」ふるさと館会議室 料金:2,700円(入館料込み) 定員:各10名(先着順) 講師:清水裕美子氏(博多おきあげ三代目)
※受付終了(定員に達しました)
- 2月1日(祝)~** 「博多町家」ふるさと館「どんたく隊」参加者募集
5月4日のパレードにご一緒に参加しませんか? お一人様でも、グループでも皆さんでお祝いしましょう。
●法被レンタルプラン 2,700円(入館料込み) ●法被購入プラン 3,700円(入館料込み)
●リピータープラン 1,500円 ●子供法被レンタルプラン 500円
その他詳細は、ホームページを参照、または、当館までお問い合わせください。
定員:100名 申し込み方法:2月1日(木)より募集開始。参加者、住所、メールアドレスまたはFAX番号、プラン内容をふるさと館までご連絡ください。
※パレードが中止になる可能性もございます。ご了承の上、お申込みください。
- 2月3日(祝) 11:00~** 節分 ぜんざい販売 場所:「博多町家」ふるさと館 展示棟前
節分大祭に合わせて、あつあつのぜんざいを販売します!(一杯300円) ※なくなり次第終了いたします。
- 2月11日(日) 12:00~14:00 (終了予定)** 博多のもちつき 場所:「博多町家」ふるさと館町家棟前
旧正月を祝い、博多町家文化連盟の三味線や、太鼓のお囃子に合わせてにぎやかに餅をつく、昔ながらの博多のもちつきです。地元消防団4分団による「まとい振り」も必見です。つきたて餅を振る舞います。(150名様限定)。
- 3月1日(祝)~4月3日(祝)** 季節展 ひなまつり「うちのおひなさま」
桃の節句を祝い、おひなさまを飾ります。 会場:展示棟、町家棟
- 3月15日(金) まで 応募受付中!** 「第27回博多町家思い出画展」作品募集
40歳以上の方を対象に「なつかしい思い出」をテーマに作品を募集します。
作品の大きさ:4号(24×33cm)以上、10号(46×53cm)以内。 技法:水彩、油彩、水墨、クレヨン、貼り絵など。 応募資格:40歳以上の方。 応募方法:ふるさと館まで郵送、又は持参。お一人3作品まで(出品は無料) ※額装、パネルでの出品はご遠慮願います。 締切:令和6年3月15日(金)必着。

その他通常イベント

- ◆伝統工芸の実演 10:00~12:00 14:00~16:00
 - 月 博多人形
 - 火 博多張子
 - 水 博多独楽
 - 木 博多曲物
 - 金 博多人形
 - 土 博多人形
 - 日 博多人形
- ◆オンライン絵付け体験「つくらんね博多」
- ◆博多織実演 11:00~13:00 15:00~17:00
- ◆博多まち歩き 無料定時ツアー 14:00~
- ◆町家でのイベント 13:00~
 - 第1土曜 第3日曜 博多にわか公演
 - 第1水曜 筑前琵琶公開稽古
 - 第2・第4木曜 博多町家文化連盟公開稽古

その他さまざまなイベントを実施しております。詳しくはホームページをご覧ください。

Instagram随時更新中

「博多町家」ふるさと館の公式Instagramです。フォローよろしくお願いたします。

1月22日(月)、2月26日(月)、3月25日(月) みやげ処は営業

展示棟・町家棟... 午前10時~午後6時
※展示棟入館は閉館時間の30分前まで
みやげ処... 午前10時~午後6時

- ### アクセス
- 空港から**
 - ◆地下鉄【空港線】祇園駅下車、徒歩5分
 - ◆タクシーで15分
 - JR博多駅から**
 - ◆徒歩15分
 - ◆タクシーで5分
 - ◆地下鉄【七隈線】柳田神社前駅下車、徒歩4分
 - ◆地下鉄【空港線】祇園駅下車、徒歩5分
 - 天神から**
 - ◆地下鉄【七隈線】柳田神社前駅下車、徒歩4分
 - ◆地下鉄【空港線】祇園駅下車、徒歩5分
 - ◆西鉄バス(博多駅行き) 祇園町バス停下、徒歩4分
 - ◆西鉄バス(博多駅行き) キャナルシティ博多前下車、徒歩3分
 - ◆福岡都市高速環状線「呉服町ランプ」を出て1.5km、もしくは「千代ランプ」を出て約1.2km
 - 車**
 - ◆専用駐車場がございますので、お近くのコインパーキングもしくは公共交通機関をご利用ください
- 問い合わせ・申し込みなどはこちらへ

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町6-10(柳田神社 正門鳥居前)
TEL:092-281-7761 FAX:092-281-7762
E-mail: furusatokan@hakatamachiya.com

開館時間: 午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)
※7月、8月は午前9時~午後6時

休館日: 第4月曜日(祝休日の時は翌平日 ※みやげ処は営業)
年末(12月29日~31日)

入館料: 展示棟のみ 一般/200円(20人以上は150円)
中学生以下/無料 ※65歳以上(福岡市・北九州市・熊本県市・鹿児島市内居住者)または心身障がい者の方は無料です。(証明できるものをお持ちください)

ホームページ: <https://hakatamachiya.com>

Facebook: @hakatamachiya Instagram: @furusatokan Twitter: @furusatokanby

「博多町家」ふるさと館

HAKATA MACHIYA FOLK MUSEUM

博多文化 継承人

博多の伝統文化を二つの目で追い続ける写真家

「博多の伝統文化を紡ぐ会」代表理事 八田公子さん



博多区網場町にある遠藤商店は、1910(明治43)年創業の駄菓子屋さん。現店長の遠藤和博さんは三代目で、初めてのお客さんにも気さくに話しかけてくれます。

遠藤商店

現在は、お菓子や玩具の卸売りが中心ですが、昔はプラモデルなど、当時流行っていた物も仕入れていたようです。しかし、今は原点に返って地域の人や卸売り業者に



博多区網場町にある遠藤商店は、1910(明治43)年創業の駄菓子屋さん。現店長の遠藤和博さんは三代目で、初めてのお客さんにも気さくに話しかけてくれます。

低価格で提供できるように努力しているとのこと。「お客さんに喜んでもらえるのが一番嬉しい」と、素敵な笑顔で話してくれました。遠藤商店は、日曜を除き営業しています。

懐かしい・覗いてみたい 博多の駄菓子屋さん

放課後、友だちと一緒に、お菓子を買った町の駄菓子屋さん。振り返ってみると「そういえばこんなお菓子もあった!」と懐かしい気持ちにもなりますよね。

今回は、そんな懐かしさを味わえるふるさと館周辺の駄菓子屋さんを紹介いたします。気になる駄菓子屋さんがあれば是非足を運んでみては!



奥村商店

奥村商店の創業は1884(明治17)年。博多区中具服町にある本店にて、駄菓子を取り扱う「玩具屋」と節句関連を取り扱う「人形屋」を営んでおり、今年、キャナルシティ博多に駄菓子屋として二号店をオープンしたばかりです。

「懐かしい」という気持ちだけで商売しているのは、駄菓子屋は終わってしまう」

そう語る五代目店長の奥村和洋さん。(今までは違う新しい駄菓子)を提供でき

つです。

「今後の取り組みは

「紡ぐ会」自体がまだまだ道半ばで、博多の伝統文化の一部しか取り上げるに至っておりません。まずは体制づくりと協力者の確立が肝要です。そのうえで博多の伝統文化を着実に継承できるよう支援してまいります。

「博多の伝統文化を紡ぐ会」

お問い合わせ
電話:092-900-1580
メール:info@takata-photo.com



ふらっと館ニクス

「#博多曲物展」 フォトコンテスト 最優秀賞作品決定

博多曲物展の開催に合わせ、Instagramによる「#博多曲物展」フォトコンテストを開催。皆様から投稿いただいた90点の作品により、展示会場が彩られ、その中から厳正なる審査の結果、「JUNON」さんの丸盆と麦茶の写真が最優秀賞作品に選ばれました。どの作品も日常に溶け込み、曲物が木の性質を生かした優れた道具であることを感じさせる作品でした。優秀賞作品については、ふるさと館公式Instagramにて発表しております。

ご応募いただいた皆様、誠にありがとうございました。



日の楽しみ」と話してくれました。

お店は子ども好きだった店主のおじい様が仕事を辞めた後に創られたそうです。子どもたちの放課後や休日の遊び場となっている力丸商店は、来てくれる子どもたちから元気をもらいながら毎日営業されています。

力丸商店

1947(昭和22)年創業の力丸商店は博多区大博町で営まれている駄菓子屋さんです。子どもたちの遊び場所として愛されており、店主の母親で店番をされている力丸文子さんは、「子どもたちの笑い声を聞くのが毎

